

問 1 発光に関する記述のうち、下線部が化学発光ではないものはどれか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

7

- ① 科学捜査において、鑑識がルミノール反応による光を利用して血痕を検出した。
- ② お祭りの屋台で、ブレスレット(腕輪)型のケミカルライトが光っていた。
- ③ 1910年のパリ自動車ショーで初めて公開されたネオンサインの光は人々を魅了した。
- ④ 夏は夜。月のころはさらなり、闇もなほ、蛍の多く飛びちがひたる。また、ただ一つ二つなど、(蛍が)ほのかにうち光りて行くも、をかし。(清少納言『枕草子』から抜粋・改変)